

平成 23 年度 事業計画

1. 事業概要

1.1 地域WiMAX

地域WiMAXが普及促進するうえで、技術的な課題・問題となっていた

- ・異なるベンダーでは端末接続ができない
- ・全国系WiMAX事業者（UQコミュニケーションズ）とのローミング
- ・地域事業者間のローミング
- ・リテール端末が利用できない

などについては、平成22年度に、相互接続ができるテストベッドの構築やその運用方法の整備や共用CSN事業の立ち上げ等により、ほぼ解決の見通しがついた。

平成23年度は、更なる地域WiMAX事業者の拡大、加入者の増加を目指し、引き続き、「地域WiMAX推進協議会」と連携し、普及促進に向けた活動を実施して行くこととする。

1.2 携帯端末向けコミュニティ放送

「地域公共放送」を標榜するケーブルテレビ事業者が、出荷累積9500万台を超えたワンセグ受信機能付携帯電話を活用して、地域住民の生活利便性向上や安全安心の確保に関する情報を提供しようとする事業展開は、至極当然と言える。

携帯端末向けコミュニティ放送（エリアワンセグ）は、その地域における商店街や産業界の情報を「いつでも」「どこでも」「タイムリー」に把握できることは、地域の活性化にも貢献するするとともに、ケーブルテレビ事業のブランド力の向上にもつながるほか、異常気象や地震等での災害発生時の復旧・復興対策として、被災地に密着した情報を継続的に提供し続ける事も可能となる。

平成23年度は、引き続き、ホワイトスペース特区での実証実験を通じ、ケーブルテレビ事業者の新サービスとして具現化していく必要がある。

また、平成24年3月頃に放送開始が予定されているVHF-Highバンドを利用する携帯端末向けのマルチメディア放送のコンテンツが、ケーブルテレビ事業者に新たなビジネスチャンスにもなり得る事から、情報収集を進め、新たなビジネスの可能性について検討を行なう。

あわせて、VHF-Lowバンドを利用する携帯端末向けのマルチメディア放送についても、技術的要件やサービスイメージに関する情報収集を進め、ビジネスの可能性等の検討を行なう。

2. 活動計画

部会	活動事項
W i M A X 部会	<p>昨年度に引き続き、地域W i M A X の普及促進や技術的課題解決を行うことを目的に推進協議会と協調して活動を進めていく。</p> <p>(普及促進部会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域W i M A X 事業者の拡大を目指すため、情報の収集と発信に関する活動及び相談窓口の開設を実施するとともに、アプリケーションの発掘を行い、地域W i M A X の普及促進に寄与する。 <ul style="list-style-type: none"> －成功事例の紹介 －相談窓口の開設 －基地局、端末機器、技術情報の提供 －アプリケーションの発掘や動作試験の実施 －ホームページを用いた普及活動 等 <p>(技術部会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ローミングの推進やリテール端末利用などに向け重点的に活動を進めていく。 <ul style="list-style-type: none"> －共用C S N (Connectivity Service Network) による地域ローミングの普及支援 －共用C S N 機能を用いたサービスの検討 －リテール端末利用に向けた支援活動 －N I C T のテストベッドの運用変更に関する利用の整理 等 <p>○ 上記の検討結果を会員へ情報提供し、ケーブルテレビ事業者への事業化を促進する。</p>

部会	活動事項
次世代無線利活用部会	<p>(携帯端末向けコミュニティ放送)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホワイトスペース特区での実証実験を通じ <ul style="list-style-type: none"> －ビジネスモデルの検討（広告収入や加入者負担など） －ケーブルテレビ事業者が保有する地域コンテンツの複数メディアへの共用利用の検討 －クーポン利用やポイントシステム等の付加サービスの検討 －コンテンツの配信時間や周期 －その地域における周知方法 等 －情報通信審議会「放送システム委員会情報通信技術分科会」及びエリアワンセグシステム開発委員会等への働きかけ <ul style="list-style-type: none"> ●送信出力のアップ ●ワンセグ受信機能付携帯電話の簡易チューニング 等 <p>(マルチメディア放送)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マルチメディア放送における情報収集を行い、ケーブルテレビ事業者における新たなビジネスの可能性の検討 等